

公表:令和 6年 2月 10日

事業所名 児童デイサービス翔Jr

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえ た改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			新築し、十分なスペースを確保できるようになる	
	②	職員の配置数は適切であるか	○			子どもの人数に合わせてその日のシフトを組み、適切な人数にしている	シフトによって工夫
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○			障がいの特性に応じて、写真付きのネームを棚に貼るなどわかりやすくしている	TEACCHプログラムの導入
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			近くの公園の活用	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○				
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			毎年実施し、公表している	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○		未実施。外部評価の実施を計画する
適切な支援の提供	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			おがる主催 オンライン研修会参加	自主的なスタッフの研修意欲を高めるようにしていく
	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			面談前に、全スタッフでアセスメントシートを記入し、分析している	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			研修で得たツールを工夫し活用している	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○				状況に適した支援計画になるよう、研修に参加し、必要な知識や視点を得るようにしていく
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○				

	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			月案を作り、さらに半年ごとにリーダーを変え、立案し、状況を見てみんあで修正をおこなうようにしている 年齢によって 一人一人楽しめるように話し合っている		
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○					
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成しているか	○			計画後も子どもの状況が変化したら、その都度支援内容を変えている		
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		○		勤務がシフト制のため、全員揃うことがすくない	土曜日の朝は必ず打ち合わせを設けている。 可能な限り、昼の打ち合わせを行う	
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○				
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			終了後に必ず記入している		
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○				半年に一度の実施	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				児童発達管理責任者が担当している	
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○				児相・保健師とも連絡をしている	
	㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			—			現在対象となる利用児はいない
	㉔ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			—			現在対象となる利用児はいない
	㉕ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○					保護者同意の元、デイでの状況を記載している
	㉖ 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○					保護者同意の元、デイでの状況を記載している
	㉗ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○					「さんりんしゃ」による西区・手稲区研修会年 参加 さんりんしゃスタッフが巡回に来所
	㉘ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○				例年、利用児の兄弟との交流会を実施している	コロナのため、R5年度は実施せず

	②⑨	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加しているか	○				手稲区自立支援協議会と連絡を取っている
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡ノート 送迎の引継ぎ時などで、学校の日常の様子など聞き 共通理解を図っている	保護者の様子を感じ取る力を、スタッフが養うよう指導
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか			○	ノウハウをしっかりとっているスタッフがいない	ペアレントトレーニングの理解を図る
保護者への説明責任等	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約の際に詳しい説明を行い、その都度健康がある時はおたよりにて報告している	面談時やおたよりにて伝える
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○			面談や送迎の際に説明し、同意を得ている	
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			面談や日々の送迎の際にできるだけ相談に答えるようにしている。保護者からの面談の依頼も多い	
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			夏祭りや、保護者参加型の行事を行い交流をうながしている	保護者会の実施の検討
	③⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			子どもの様子・保護者の様子を見て、緊急時には延長など支援している	家庭の状況をしっかり見てサポートしていく
	③⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			月に1回のおたよりの作成 ブログの活用	
	③⑱	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			個人情報保護についてスタッフとの契約をしている	引き続き個人情報の取り扱いをスタッフで周知していく
	③⑲	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			絵カード、文字カード 空間の構造化 伝わりやすい指示	研修を行いスタッフの知識を高める
	④①	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	近所の人との挨拶程度	
	非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			
④②		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			火災 地震 水害 訓練の実施	保護者への周知をしていく
④③		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○			飲んでいる薬は把握できている	保護者との薬服用の確認をしていく

④④	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	○			医師の指示を保護者から確認し対応	
④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			共有している	
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			年2回の社内研修	昨今の保育園での虐待報道や送迎バスへの置き去りなど、考えさせられています
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○			車中で立ち歩くタイプのお子さんに対し、抜け出せないジュニアシートを用意し対応していることを保護者に伝えている	支援計画書に明記をしていく

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。